

事業実績シート

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算				
事業費（円）				2,063,021				
(財源内訳)	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	市町振興共同事業助成金			1,000,000				
	一般財源			1,063,021				
成果(活動)指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	イベント参加者数	より多くの参加者に来場いただくことでUIJターン就職者の増加を図る。	人	目標			100
					実績			40
				目標達成率(%)			40	
	②				目標			
					実績			
				目標達成率(%)				

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 公共性評価		必需 (+) 私益 (-) 公益 (+) 選択 (-)
	(公益性) <input type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	(必需性) <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠なサービス <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠ではないサービス <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	
	(2) 行政関与の妥当性評価		(3) 廃止又は休止した場合の影響
	妥当性低い 妥当性高い (-) 0 (+) 		(影響内容、程度等) 全国的に人手不足が進み、人材獲得競争が過熱するなか、大手をはじめとする県外企業が市内高校・大学での採用活動を活発化させている。その中で、市内企業の市内高校・大学からの人材確保はさらに難しくなる傾向にあり、積極的に県外での採用活動に取り組んでいく必要がある。 本事業は進学者が多く、Uターン者数も多い福岡都市圏で企業説明会を実施するものであるが、事業を廃止し、福岡に進学した学生と市内企業の接点が減ることはUIJターン就職を考える学生及びUIJターン就職する学生が減少することに繋がる。ひいては、長崎市の転出超過が進行するものとする。

事業実績シート

4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果(活動)指標の達成状況		(左記結果となった理由)		
	<input type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input checked="" type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標を下回った		近年、短期インターンシップをはじめ学生における就職活動が多様化しており、学生は希望する企業を絞った就職活動を行うようになってきている。このことから各団体、民間が実施している同様の企業説明会においても参加者が減少しており、本イベントへの参加者数も同様の結果となったと考えられる。(全国的にも合同企業説明会・研究会への参加者数は減少傾向)。また、本市がイベントを開催した10月下旬は同時期に多く開催される学園祭の準備などが影響したものと考えられる。		
	(2) 成果(活動)指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地		(工夫の内容・工夫の余地がない理由)		
	<input type="checkbox"/> 工夫の余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地がある	12月	平成31年度は就職活動が近まり、学生が就職先を絞り込み始めるとともに、学校行事などが比較的少ない12月頃の開催を予定している。		
(3) 類似事業との統合		(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)			
<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない					
効率性の点検	(1) 民間委託化等の妥当性評価		(具体的内容)		
	<input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない				
	(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保		(判断理由と可能な歳入確保内容)		
	<input type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難				

5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了(完了)	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> サービス水準低下	<input type="checkbox"/> サービス水準向上	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
効率性の点検から	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
具体的内容	平成30年度に開催したイベントでは、参加した学生のほとんどが終了間際まで企業と交流していた。さらに、参加者へのアンケートにおいても回答者全員が「参考になった」としており、一定数の学生が地元就職を希望していることから、平成31年度も同様の内容でイベントを実施する予定である。 イベントの実施にあたってはより多くの参加者を募る必要があるが、本市がイベントを開催した10月下旬は同時期に多く開催される学園祭の準備などが影響したことも考えられる。こ				